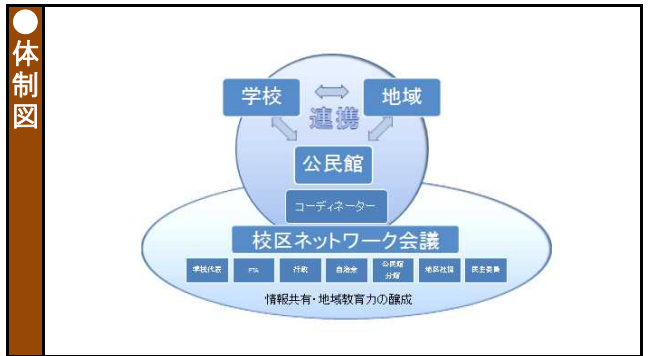


こんな活動です

# 子どもを中心に地域が元気！ありがたいの気持ちで繋がろう！

大分県佐伯市	●活動名	●関係する学校名
	直川地区校区ネットワーク	佐伯市立直川中学校 佐伯市立直川小学校

協働活動開始年度	平成 20 年度	関係学校数	2 校	のべ学級数	10 学級	のべ児童・生徒数	84 人
活動区分	学校支援活動	—		—		—	
	—	放課後子供教室		外部人材を活用した教育支援活動			
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	地域学校協働活動推進員等の数		配置人数			
	1人	1人		1人			
学校運営協議会	指定・設置日	ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携	有		
	平成31年4月1日設置予定		251人				
参考URL	<a href="http://svou.oita-ed.jp/saiki/naokawa/">http://svou.oita-ed.jp/saiki/naokawa/</a>						



●連絡先	佐伯市教育委員会社会教育課生涯学習推進係	☎ 0972-22-3245
------	----------------------	----------------

●活動の概要・経緯  
平成20年度に直川地区公民館に校区コーディネーターを配置し、学校や自治会、各種団体と連絡調整を図りながら、校区ネットワーク会議を設置した。子供の健全育成に関係する団体が集まり、定期的な情報交換や事業協力などの連携をもとに、地域の教育力の醸成を行っている。この関係性を軸に、コーディネーターがかかわりながら、学校支援活動や放課後・休日の子供の体験学習に取り組んでいる。このような活動の中で、地域での発表等、新たな取り組みも生まれており、ネットワークの深まりが子供たちを中心とした活力ある地域づくりに繋がっている。また、平成31年度には直川地区学校運営協議会を設置する予定となっており、さらなる連携・協働に向けた体制を構築することとなっている。

## ●活動の特徴・工夫

### 【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

- 学校支援事業：毎日の交通指導や読み聞かせ活動など、地域の方が子供たちと関わる機会が多く、この「顔を会わせての声かけ」が、地域と学校、子供たちとボランティアをつなぐ大きな礎となっている。
- 放課後子ども教室：茶道、ダンス、ギターなどの体験教室、4年生を対象とした学習指導を、放課後の居場所づくりの一環として行い、10月と2月に発表会を実施した。
- 直川サタデー苦楽部：登山などの自然体験や外部から講師を招いた体験学習の中で、他の校区ネットワーク会議との合同実施を行い、地域の伝統漁法である鮎のちよんがけ体験などで同世代交流を図っている。
- 通学合宿：キャンプ場に宿泊し、自分たちで調理洗濯等をしながら学校に通学する事業で、6月の実行委員会から始まり、事前研修会、本研修、10月の事後研修まで公民館を中心に学校、家庭、地域の協力のもと取り組んでいる。

### 【実施に当たっての工夫】

事業の実施に当たっては、事業を通じた「人の繋がり」を大事にしており、地域から学校への一方通行でなく、地域に発信する流れを意識した構築を行った。子ども教室では子供たちの学校生活や学習には地域のボランティアが多くかかわっており、子供たちがなるべく多くの方々と関わられるよう、他の校区ネットワークとの合同体験活動や、放課後子ども教室の発表会を行った。

## ●地域学校協働活動を実施しての効果・成果

校区ネットワーク会議で、地域全体の情報交換や事業関係者の会議のほかに、コーディネーターを中心に学校と公民館が定期的な情報交換ができており、学校と地域の信頼関係が深まっている。地域の理解者も増え、子供たちと顔を会わせ声を掛け合う繋がりを喜びとして、子供のために何かできないかと学校支援活動に参加していただける地域の方も多し。今回、地域の祭りで発表した際には、地域の方から「ありがとう」「よかったよ」と感謝の声を掛けられ、子供たちも地域との繋がりをより感じる事ができた。最近では地域の祭り等への参加者が減少しており、地域から与えられるだけでなく、地域に感謝を伝えられる繋がりをもつ活動が活力ある地域づくりに繋がると考えている。

## ●その他

地域の子供が少なく子供の関係性が固定化しがちなため、自然体験活動の際に他の校区ネットワークと合同で同年代の交流事業として実施。



通学合宿  
夕飯調理



地域の秋祭りでの  
ダンス発表